

久美愛厚生病院の災害医療訓練に 2年生が参加しました

令和7年11月29日（土）

高山大原断層帯でM6.7の地震が発生し、飛騨地域で震度6強を観測、多数の傷病者が発生した想定で訓練が行われました。2年生は、「災害と看護」の授業の一環として『傷病者役』として参加しました。

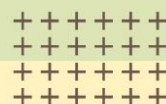
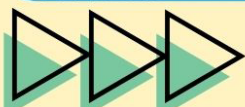
一次トリアージ:START式トリアージ



「最大多数に最適な医療を提供する」ために、傷病者を「緑」「黄」「赤」「黒」のエリアに振り分けます。

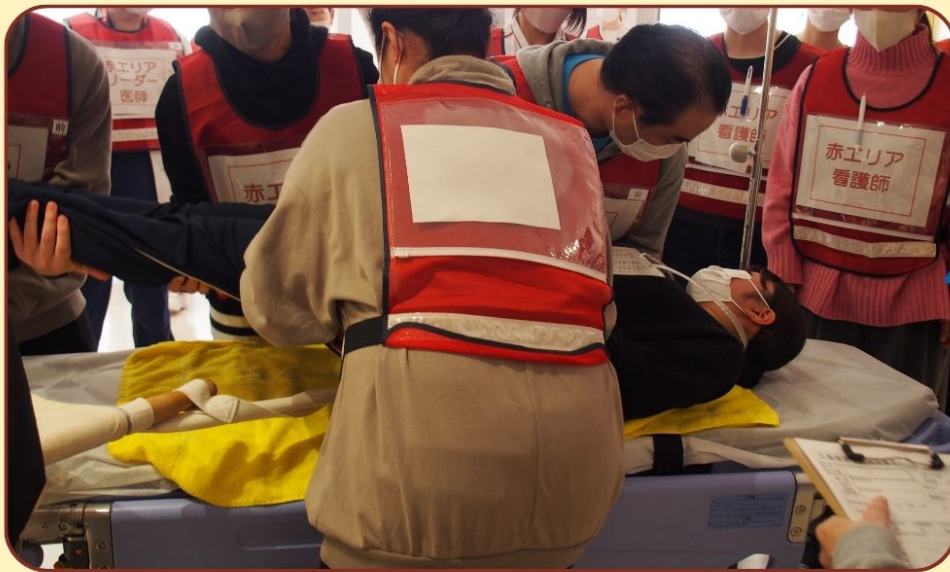


胸がく、く、く、
苦しい〜



赤エリア:最優先治療群

直ちに処置を要する重症の傷病者を
優先的に治療するエリア

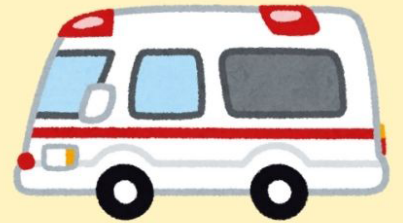


火災による気道熱傷！
気道確保し人工呼吸
開始します！



黄エリア：待機的治療群

緊急性は高くないものの入院や継続的な治療を必要とする中等症の傷病者を扱うエリア



緑エリア:軽傷群

治療後帰宅できる軽症の
傷病者を扱うエリア



黒エリア：非治療群

救命困難または死亡と
判断された傷病者を
扱うエリア